

## 2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 株式会社ブランジスタ 上場取引所 東  
 コード番号 6176 URL <http://www.brangista.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵了  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石原 卓 TEL 03-6415-1183  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第3四半期の連結業績（2018年10月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	2,526	3.4	386	—	391	—	558	—
2018年9月期第3四半期	2,443	8.6	△304	—	△304	—	△415	—

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 557百万円 (—%) 2018年9月期第3四半期 △416百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	38.64	38.18
2018年9月期第3四半期	△28.77	—

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失が計上されているため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	3,590	2,840	79.1
2018年9月期	3,142	2,459	78.2

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 2,839百万円 2018年9月期 2,458百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
2019年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

### 3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	3.9	450	—	450	—	590	—	41.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
連結業績予想の修正については、本日（2019年8月6日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期3Q	14,575,300株	2018年9月期	14,522,800株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	408,188株	2018年9月期	27株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期3Q	14,457,148株	2018年9月期3Q	14,431,666株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、引き続き高い水準で推移している企業収益や雇用環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。ただし、米中通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」として、「電子雑誌」「ソリューション」の業容拡大に努めてまいりました。

電子雑誌業務では、地方自治体とのタイアップ誌が好調に推移しており、当第3四半期連結累計期間において7誌を発行しました。また、創刊12年目となる当社主力雑誌「旅色」においては、初の書籍を全国の書店・コンビニエンスストアなどで発売いたしました。さらに、2018年12月に子会社化した㈱CrowdLab(旧㈱Dugong)が運営する、国内・海外の旅行・観光情報を発信するWEBメディアと連携し、認知度の向上による媒体力の強化と広告収益の最大化を図っております。

ソリューション業務では、スマートフォンアプリの開発・構築を含めたWEBサイト制作業務の売上が増加し、ECサポートサービスとともに好調に推移いたしました。また、新たにECマーケティング支援事業を展開する㈱ピアラとの連携を開始し、同社及び当社が提供する各種EC支援サービスを両社の既存クライアントへ相互に提供することで、業務受託売上の増加に努めております。

また、税効果会計による会計処理の影響により法人税等調整額が減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高2,526百万円(前年同四半期比3.4%増)、営業利益386百万円(前年同四半期は営業損失304百万円)、経常利益391百万円(前年同四半期は経常損失304百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益558百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失415百万円)となりました。

なお、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,590百万円となり、前連結会計年度末に比べて448百万円の増加となりました。当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

## (流動資産)

流動資産は2,564百万円となり、前連結会計年度末に比べて374百万円の減少となりました。これは主に、㈱CrowdLab(旧㈱Dugong)の株式取得や自己株式の取得により、現金及び預金が617百万円減少したことによるものであります。

## (固定資産)

固定資産は1,026百万円となり、前連結会計年度末に比べて823百万円の増加となりました。これは主に、㈱CrowdLab(旧㈱Dugong)の株式取得によるのれんの計上により無形固定資産が460百万円増加したことや税効果会計による会計処理の影響により繰延税金資産が増加し、投資その他の資産が356百万円増加したことによるものであります。

## (流動負債)

流動負債は519百万円となり、前連結会計年度末に比べて162百万円の減少となりました。これは主に、「ブランジスタ物流」の決済代行業務の支払い等があり、預り金が93百万円減少したことや未払法人税等が77百万円減少したことによるものであります。

## (固定負債)

固定負債は230百万円となり、前連結会計年度末に比べて230百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い長期借入を行ったことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は2,840百万円となり、前連結会計年度末に比べて381百万円の増加となりました。これは主に、自己株式の取得による351百万円の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が558百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日(2019年8月6日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、2019年9月期通期連結決算の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みであり、通期連結業績予想を変更しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,364,235	746,438
売掛金	1,699,270	1,851,637
前払費用	33,004	44,950
預け金	—	48,038
その他	61,697	101,890
貸倒引当金	△219,375	△228,653
流動資産合計	2,938,832	2,564,300
固定資産		
有形固定資産	13,840	19,486
無形固定資産		
のれん	—	468,927
その他	34,962	26,739
無形固定資産合計	34,962	495,666
投資その他の資産		
繰延税金資産	103,777	463,365
その他	50,678	47,799
投資その他の資産合計	154,456	511,165
固定資産合計	203,259	1,026,317
資産合計	3,142,092	3,590,618
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	95,428	57,850
短期借入金	130,000	190,000
未払金	90,721	99,919
未払法人税等	94,756	16,857
前受金	33,417	39,108
預り金	123,780	30,748
業績連動賞与引当金	88,774	51,788
その他	26,005	33,661
流動負債合計	682,884	519,933
固定負債		
長期借入金	—	230,000
固定負債合計	—	230,000
負債合計	682,884	749,933
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	604,070	621,052
資本剰余金	885,705	1,044,818
利益剰余金	968,572	1,527,255
自己株式	△28	△352,014
株主資本合計	2,458,319	2,841,112
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△99	△1,415
その他の包括利益累計額合計	△99	△1,415
新株予約権	989	989
純資産合計	2,459,208	2,840,685
負債純資産合計	3,142,092	3,590,618

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,443,608	2,526,841
売上原価	924,526	655,093
売上総利益	1,519,082	1,871,747
販売費及び一般管理費	1,823,666	1,485,493
営業利益又は営業損失(△)	△304,584	386,254
営業外収益		
転籍関連収入	—	708
受取利息	16	10
雑収入	236	4,780
営業外収益合計	252	5,499
営業外費用		
支払利息	409	620
自己株式取得費用	—	35
為替差損	121	50
営業外費用合計	530	706
経常利益又は経常損失(△)	△304,862	391,047
特別利益		
固定資産売却益	—	85
特別利益合計	—	85
特別損失		
固定資産除却損	4	12
事業再編損	—	30,896
特別損失合計	4	30,909
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△304,866	360,223
法人税、住民税及び事業税	102,751	161,127
法人税等調整額	7,623	△359,587
法人税等合計	110,374	△198,460
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△415,241	558,683
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△415,241	558,683

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△415,241	558,683
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△852	△1,315
その他の包括利益合計	△852	△1,315
四半期包括利益	△416,094	557,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△416,094	557,367
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得すること及びその方法について決議し、当該決議に基づき自己株式を取得いたしました。これを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が351,986千円増加しております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得について、2019年7月18日をもって終了しております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、(株)CrowdLab(旧(株)Dugong)の株式取得を行い、子会社としたため、連結の範囲に含めております。

また、連結子会社でありました(株)ブランジスタゲームは、当社が保有する全株式を譲渡したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年(2018年)2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。